

噴火の歴史

北海道駒ヶ岳は10万年より以前に活動を開始したと考えられています。その後、現在までに地質調査や古文書の記述などを含めて20回以上噴火し、3回以上山体を崩壊させています。最近の活動の多くは、古文書に記録されており、その数は20数回あります。その中でも1640年、1694年、1856年、1929年の4回は**火砕流を伴うマグマ噴火**でした。

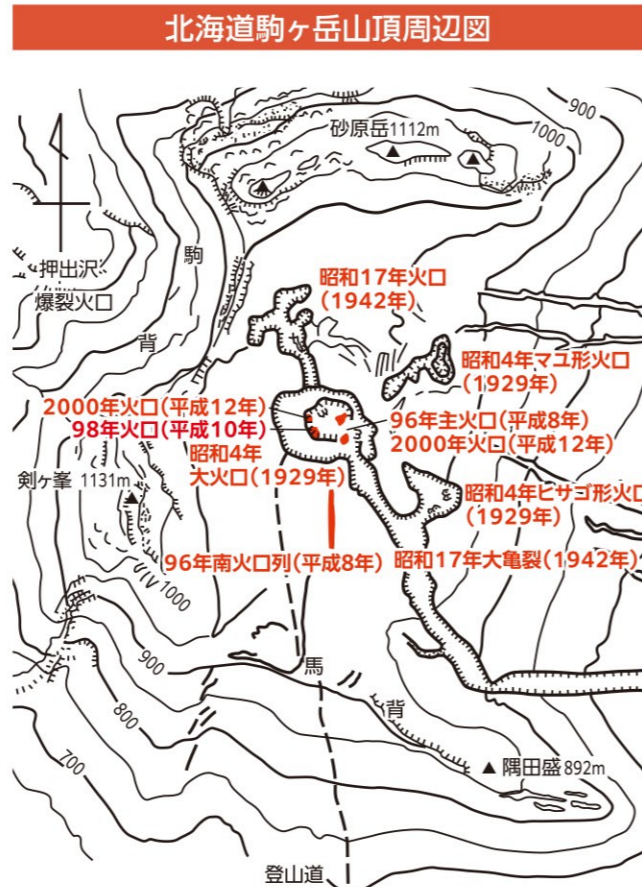
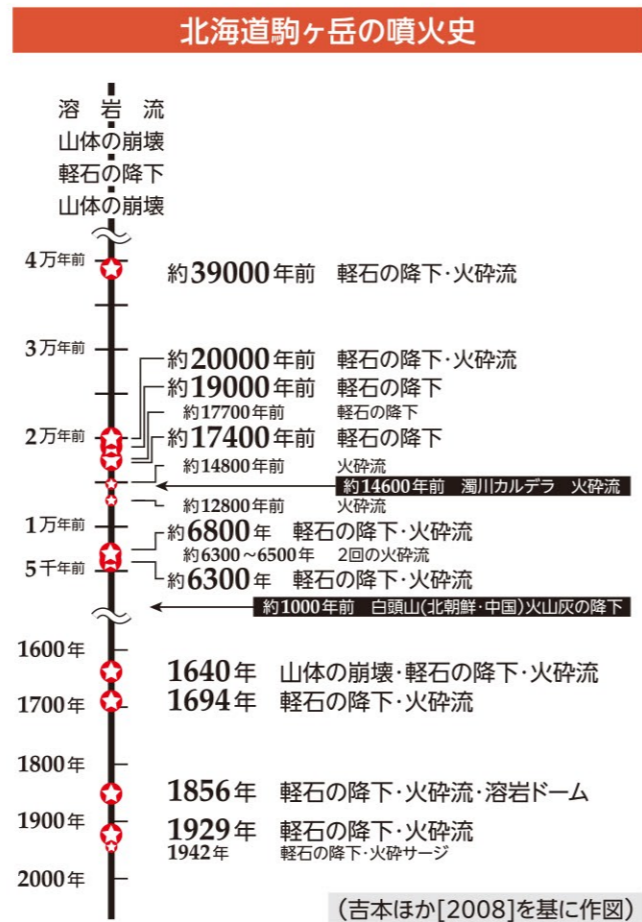
寛永17年(1640年)の噴火では最初に火山体の一部が、南側(大沼側)と東側(鹿部側)に相次いで崩れました。東に崩れた一部は噴火湾になだれ込み、津波を起こしました。この津波によって700人あまりの方が溺死しました。その後マグマ噴火に移行して軽石・火山灰を激しく噴出し、火砕流も発生しました。この噴火により、森町で厚さ100cm以上の軽石が積もりました。この噴火は、北海道駒ヶ岳の歴史時代の噴火では最大規模で、出来潤(できま)崎がつくられ、大沼、小沼がほぼ現在の姿となりました。

元禄7年(1694年)の噴火は詳しい記録が残されていませんが、古文書には2日間続いたことが記されています。また、東麓の鹿部漁業センター付近で厚さ約200cmの軽石が積もりました。

安政3年(1856年)の噴火は多くの記録が残されています。それらによれば、9月25日の早朝から山麓で地震が頻発し、同日午後9時頃から激しいマグマ噴火が始まり、約8時間続きました。東麓で厚さ約60cmの軽石が積もり、これによって死者2名、負傷者多数、家屋17軒が焼失しました。

また、火砕流により、留の沢で約20名の死者を出しました。この噴火の後、火口内には小さな溶岩ドームが形成されました。

昭和4年(1929年)の噴火は、噴火前日の2回の無感地震の後、6月17日の午前0時30分頃から鳴動とともに、噴火が発生し、10時頃にマグマ噴火へ移行し、午後から火砕流が発生しました。この噴火は、23時過ぎまで続きました。この噴火では、鹿部市街で厚さ約100cmの軽石が積もり、死者2名負傷者4名を出しました。そのほかに家屋・家畜・耕地・漁場に大きな被害が出ました。噴火終了の翌日19日には、降雨のため沼尻方面に泥流が発生しています。この昭和4年(1929年)噴火の5~10年前の5年間には小噴火が頻発しています。



昭和17年(1942年)の噴火は11月16日の午前8時頃に始まり、約40分間続きました。この噴火では、小規模な火砕サージが発生しています。また、山頂の火口原には長さ1.6kmの大亀裂が形成されました。この噴火は中規模でマグマ水蒸気噴火でした。

最近の火山活動は、平成8年(1996年)から平成12年(2000年)に小噴火(水蒸気噴火)を繰り返しました。これらの噴火は上記の噴火に比べて非常に小規模な噴火です。

平成8年(1996年)3月5日の噴火では、昭和4年火口の南側に新たな火口列が形成されました。この噴火による火山灰は、風下側に少量積もただけでしたが、火口から南南東30kmの地点でも観測されました。また、山頂に積もった火山灰はその後の大雨によって泥流となり、農地や家屋に若干の被害を出しています。その後は、平成10年(1998年)10月25日、平成12年(2000年)9月4日、12日、28日、10月24日、28日、11月8日に小噴火をしています。平成10年(1998年)の噴火では火口の付近で直径1mを越える噴石が確認されていますが、これらの噴火による被害はでていません。



| 歴史時代の噴火史 | | |
|--------------|-----|---|
| 西暦(邦暦) | 規模 | 噴火に伴う前兆現象の記録 |
| 寛永17年(1640年) | 大噴火 | 山鳴り著し |
| 元禄7年(1694年) | // | 記録不明 |
| 明和2年(1765年) | 小噴火 | 記録不明 |
| 安政3年(1856年) | 大噴火 | 2日前から鳴動、数時間前から震動を感じ、少量の降灰あり |
| 明治21年(1888年) | 小噴火 | 特になし |
| 明治38年(1905年) | // | 2日程前から鳴動を感じ、小爆発がおこり2~3日後やや大きな爆発となる |
| 大正8年(1919年) | // | 噴火の前日午後北海道駒ヶ岳付近で地震及び鳴動あり |
| 大正12年(1923年) | // | 特になし |
| 大正13年(1924年) | // | 約30分前から鳴動あり |
| 昭和4年(1929年) | 大噴火 | 2~3日前から鳴動、10~13時間前に地震あり小爆発にいたる。小爆発開始後9時間30分で大噴火が始まる |
| 昭和12年(1937年) | 小噴火 | 2日前からときどき鳴動や少量の降灰あり |
| 昭和17年(1942年) | 中噴火 | 4~5日前にドーンという音響を聞く、30分前に小地震を記録する |
| 平成8年(1996年) | 小噴火 | 特になし |
| 平成10年(1998年) | // | 特になし |
| 平成12年(2000年) | // | 特になし・6回小噴火を繰り返す |